

小学生と地域住民のふれあいイベント「おいごコスモス街道」が開催

11月5日、借宿生子地区農村保全協議会が保全管理する畑地帯のコスモス街道で、生子菅小学校の全校児童や地域の皆さんが参加し、合併20周年記念事業「地域のふれあいイベント」が開催されました。

このイベントは、生子菅分館と借宿生子地区農村保全協議会の連携による開催。コスモスの鑑賞会とともに、猿島ばやしの演奏や坂東市在住の宇津野紘子さんがYUTAさんと組んでいるインストユニット「Crescent Moon」の演奏などを行いました。子どもたちに農業と農村の良さをPRするなど、子どもたちと地域住民のふれあいの場となりました。

生子菅分館の分館長、青木亨さんは「小学生全員で種をまき、『みんなで作った手作り街道』となりました。花言葉【調和】のとおり地域の明るい未来を感じました。」と振り返りました。

イベントの最後には、子どもたちから登下校中の安全確保を行う「見守り隊」の皆さん等にコスモスの花束が贈呈されました。また、地域の方から児童に野菜がプレゼントされました。



▼身に覚えのない請求は、相手に連絡する前に必ず相談をしてください